

第4期 決算公告

奈良市橋本町16番地

南都キャピタルパートナーズ株式会社

代表取締役 堺 敦行

貸借対照表
(2024年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】		【流 動 負 債】	
普通預金	119,059,308	未払金	121,290
有価証券（その他）	22,926,913	未払賞与	10,579,972
貯蔵品	3,488	未払費用	1,565,032
未収収益（その他）	18,481,665	未払消費税	7,576,982
仮払法人税等	3,395,700	未払法人税等	3,770,700
		預り金	246,906
		前受収益	101,393,179
流動資産合計	163,867,074	流動負債合計	125,254,061
【固 定 資 産】		負 債 合 計	125,254,061
（有形固定資産）			
器具備品	163,501		
有形固定資産合計	163,501	純資産の部	
（無形固定資産）		科 目	金 額
ソフトウェア	218,975	【株 主 資 本】	
無形固定資産合計	218,975	資本金	100,000,000
（投資その他の資産）		【利益剰余金】	
関係会社株式	7,990,000	（その他利益剰余金）	(△31,389,699)
出資金	2,500,000	繰越利益剰余金	△ 31,389,699
繰延税金資産（固定）	19,124,812	利益剰余金合計	△ 31,389,699
投資その他の資産合計	29,614,812		
固定資産合計	29,997,288	株主資本合計	68,610,301
		純 資 産 合 計	68,610,301
資 産 合 計	193,864,362	負 債 及 び 純 資 産 合 計	193,864,362

個別注記表

自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①市場性のある有価証券

決算日の最終の価格等

②市場性のない有価証券

直近のファイナンス価格。ただし、評価減とする場合は、評価時点で受け取れると合理的に期待できる金額（回収可能額）と直近ファイナンス価格とを比較していずれか低い金額。

なお、一部の市場性のない有価証券の回収可能価額の見積りについては、下記の区分に応じた簡便的な方法によっております。

ランク	状 況	評価額
A	投資の短期的な状況について懸念がある場合	取得価額の 75%
B	投資の長期的な状況について懸念がある場合	取得価額の 50%
C	業績回復のため挺入れしなければ投資原価が回収できないと懸念される場合	取得価額の 25%
D	投資原価が回収される見込みがなくなった場合	備忘価額

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 1,106,999 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 2,000 株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 0 株